

100歳おめでとうございます

3月・4月に100歳を迎えた皆さんに市長からお祝い状とお祝い金が贈られました。



宮村 シヅルさん
(大正9年3月21日生)



大塚 惟基さん
(大正9年2月28日生)



野口 キミエさん
(大正9年4月12日生)

松本 壽榮子さん
(大正9年3月25日生)

※新型コロナウイルスの影響で訪問できなかったため写真は掲載していません。

創業支援に関する連携協定を締結しました

3月25日、市役所で県信用保証協会(真崎伸一会長)、市商工会(池永幸生会長)、市の3者で、創業支援に関する連携協定を締結しました。

これは市のさらなる創業支援の強化を目的にしたものです。これにより創業者を対象とした補助金や融資保証制度の新設、3者共同でのセミナーや個別相談会を開催する予定です。今後一層、市内で創業しやすい環境を整えるため連携していきます。



左から池永会長、荒木市長 真崎会長

社会福祉法人山紫会が黄色い帽子を250個贈呈

3月10日、社会福祉法人山紫会から黄色い帽子250個が贈呈されました。同会は老人福祉事業と障害福祉事業を行っており、帽子は同会の50周年記念事業として寄贈されました。

青木建二理事長は「これまで地域の人に支えられて事業をやってこられたので、その恩返しです」と話しました。黄色い帽子は市内小学校の新1年生に配布されました。



左から荒木市長、青木理事長、水上施設長、中島教育長

熊本地震で被災した中林観音堂 3年ぶりに再建

熊本地震で一部が損壊した中林観音堂は、再建支援事業を受けて昨年5月に再建されました。

ここは合志三十三観音の27番札所で、中には33の姿に変化し人々の願いを叶えると伝えられている十一面観音(馬頭観音)が祭られています。

古来より疫病退散の信仰があり、新型コロナウイルス感染症の早期収束のご利益を願い、今日も祈りが捧げられています。



栄体育館北側に建つ中林観音堂

交通安全の願いを込めて市建設業協会から横断旗を寄贈

4月2日、市建設業協会(58社加盟)の塚本昭廣会長(ケイト建設)と、事務局の北川 明さん(北川土木)が市を訪問し、200本の横断旗を寄贈しました。

この横断旗は同協会から「子どもをはじめとする歩行者の安全のためぜひ活用してほしい」と交通安全の願いを込めて毎年贈られているものです。市内の交差点や信号機のない横断歩道などに設置され、子どもたちの安全安心な登下校を支えています。



左から北川さん、荒木市長、塚本会長

J A植木まつりオークション売上金贈呈式

3月26日、市役所でJ A熊本経済連(富永保人代表)からチャリティーオークションの売上金16万7000円の贈呈がありました。

これは、県農業公園カントリーパークで31日間開催された、第45回J A植木まつりの催しによるものです。贈られた売上金は、新型コロナウイルス感染症の影響をうけられた農家の皆さんのために活用します。



左から荒木市長、富永代表理事常務

企業版ふるさと納税に対する感謝状贈呈

3月18日、市役所で株式会社三好不動産に対し、感謝状の贈呈を行ないました。これは、本市へ企業版ふるさと納税をいただいたことに対するもので、他にも有限会社コガジム、自然電力株式会社へも感謝状の贈呈を行なっています。

寄附金は、昨年オープンしたルーロ合志や周辺整備費に充てられ、企業進出や創業、地域住民の交流場がつけられています。



左から三好代表取締役、三好専務取締役、荒木市長

合志ライオンズクラブが安全を願って黄色い帽子を贈呈

3月10日、合志ライオンズクラブ(野田裕三会長)から黄色い帽子100個が贈呈されました。同団体は清掃活動など地域に根差した奉仕活動を行っており、帽子は同団体の25周年記念事業として寄贈されました。

中島教育長は「子どもたちの交通安全を願い、大切に使用してもらいます」と感謝の言葉を述べました。黄色い帽子は市内小学校の新1年生に配布されました。



左から荒木市長、野田会長、笠幹事、中島教育長